

# CEM news

Church Education Ministries

## 新しいぶどう酒を新しい革袋に

マタイの福音書9章16節～17節

多くの方々に期待され、お祈りいただいている新しいCEM高校生テキストの編集作業の状況について説明いたします。

日本の教会学校の現場の声を活かすべく目標をもって、従来の北米のテキストを翻訳出版することから方向転換したことはお知らせいたしました。さて、その方針を遂行するにあたって幾つもの難題に遭遇しましたが、主の憐みと編集委員の熱意でそれらを乗り越えてきました。一番の難題は、誰に焦点を当てるかということです。例えば、小学1年生から6年生までの合同礼拝のときに、説教者はどの年齢の生徒を対象に説教の準備をするでしょうか。常識では、その中間である3～4年生の生徒のレベルに焦点を合わせることをいたします。すると、1～2年生には難しく、5～6年生には物足りない内容になります。さらに、クラスの中には、その日初めて来たばかりの生徒のことも考えなければなりません。長い間来ていて多少の聖書知識がある生徒のことも考えなければなりません。明確に信仰を告白している生徒のことや、信仰がはっきりしない生徒のことを考えなければなりません。これらの難題は教会学校の教師が自分の担当するクラスで実際に遭遇している大きな課題なのです。

しかし、従来のテキストではこの問題に対応できるものはありません。おそらくは成熟度の中間レベルの生徒に焦点を合わせ、理想的な生徒像を想定しているからです。すると、どの生徒も満足できないし、どの教師も自分のクラスの生徒の必要に対処できないことで悩んでしまうのです。

新しいCEM高校科テキストはこの問題から目をそらさないで真剣に取り組みました。従って、このテキストの特徴は生徒の多様な必要や成熟度の違いを考慮して、教師用テキストでは生徒の知識の成熟度と霊的成熟度を考えて対応できるように、初級・中級・上級のレベルに区分されています。ただし、生徒用テキストでは生徒の気持ちを配慮して明確に区分する表現を避けました。初級レベルとは、教会学校に初めて来たばかりで、まだクリスチャン用語がわからない生徒を対象にしています。中級レベルとは、以前から教会学校に来ていて、多少の聖書知識がある生徒を対象にしています。上級レベルとは、すでに信仰を持っており、神に仕えたいという意思がある生徒を対象にしています。

実際の授業では1つのクラスを初級・中級・上級に分けて行うものではありません。例えば初級だけの内容にするか、初級と中級をミックスした内容にするか、中級と上級をミックスした内容にするか、教師が自分のクラスの生徒の成熟度や必要などの実情に合わせて、様々なアレンジすることができます。ぜひ、そうしていただくことを推奨いたします。

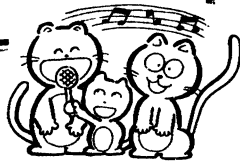
現在、編集委員会では、できるだけ早く新しい高校科テキストをお届けできるように作業を進めています。続いて、この働きのためのご支援とお祈りをよろしくお願いいたします。

千里キリスト教会 牧師 徳本 篤



## お知らせ

- ☆ CEM テキストを利用して
- ☆ 高校科テキスト編集について
- ☆ CEM 会計報告



### ☆ CEM テキストを利用して

クライストコミュニティ武庫之荘チャペル教会学校より CEM テキストを利用したの感想をいただきました。今回と次回に分けて掲載いたします。

私たちクライストコミュニティ武庫之荘チャペルの教会学校では、毎週 40 名前後の子どもたちが集い、主を礼拝しています。幼稚科小学校の教材として、「スタート・ホップ・ステップ・ジャンプ」を使わせて頂いています。

### 幼稚科クラス

スタートを使っています。2年間で1～4がカリキュラムとして回っているので、色々な聖書の部分が学べて嬉しです。教師用のテキストを参考にして、その日子どもたちに伝えるポイントを1つ探してお話しています。イラストをもう少しかわいくしてもらえたらいいなと思います。また、工作は別にしてもらえたらと思います。イラストに切り込みが入ったりして、イラストの部分ももったいないです。

### 1年生クラス

いつも参考にさせていただいています。1年間の限られた教会学校の時間で、年齢にふさわしい内容で臨機応変にしています。あくまで参考ではありますが、6年間を通じて聖書全体を自然に学べるという前提があり、安心です。また、年齢別のヒントが与えられ、先生方が工夫しながら毎週楽しく子どもたちと礼拝・学びをすすめています。



### 2年生クラス

教師用のテキストが非常に役立っています。時間的に書いてある通りをするのは、子どもの集中力と時間を要するため難しいですが、とても参考にしてクラスを持っています。子どもたちが理解を深めるのに役立っていると思います。実生活への適応のところで、設問が時々わかりにくい時があります。

### ☆ 高校科テキスト編集について

高校科テキストはスクリプチャープレス版の翻訳ではなく、CEMにて編集委員会を立ち上げ編集をしております。初めての生徒にも、受洗を考える生徒にも、クリスチャンとして信仰生活を続けている生徒にも適用できる画期的な内容となるよう検討を重ねて作業をしております。編集作業が早期に完成しますようお祈りおねがいします。

### ☆ CEM 会計報告

各教会、維持会員のみなさまの尊い献金を心より感謝申し上げます。主から与えられております教会教育のビジョンをもって、これからも働きを続けて参ります。引き続き教案をご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 2010 年度収支

収入	販売高	434,900
	献金	1,089,810
	雑収入	15,578
支出	売上原価	123,260
	諸費用	567,081
当年度損益		849,947

#### 献金内訳

MB 献金	574,200
特別献金	42,610
維持会員献金	473,000

尊い献金を心から感謝申し上げます。

2010年9月～2011年2月末

◇献金いただいた教会名(敬称略)

尼崎キリスト教会 石橋キリスト教会 大阪セントラルグレースチャペル 泉北キリスト教会 総持寺キリ

スト教会 土山キリスト教会 長瀬キリスト教会 枚方キリスト教会 平野キリスト教会 武庫川キリスト教会 以上10教会

※CEM 献金をよろしくお願いいたします。ご連絡いただければ郵便振り込み用紙をお送りいたします。